



わたしが選ぶ 渥美半島

キラリ100選

の だしょうがっこう き 野田小学校の ホルトの木

[野田町]

野田小学校のシンボルといえば「ホルトの木」。学校内に3本あるホルトの木々は、昔も今も変わらず生徒たちを出迎え、送り出してきました。共に過ごす野田小学校の在校生、また、過ごした卒業生にとって、この木への思い入れは“ひとしお”ではないでしょうか。老木となりながら今もなお堂々とそびえるその樹形は“みごと”の一言。「キラリ100選」に続き、このたび新たに「巨木・名木100選」という称号が加わりました。



とうぎょうじ き 當行寺の まきの木

[田原町]

當行寺にそびえ立つこの「まきの木」は、田原城下町の移り変わりを長きにわたって見守ってきました。「ホソバ」という通称でなじみ深いまきの木。ふだん、あまり大きなものは目にしません。當行寺のまきの木は、高さ16.5m、幹周り約3mという巨木ぶりで、その存在感を示しています。春、神明社の桜に負けじと主張する緑の葉も印象的。こちらも野田小学校の「ホルトの木」同様、「巨木・名木100選」に選定されています。



『たはらの自然めぐり たはらの巨木・名木100選』は、公園緑地課などで販売しています。詳しくは17ページをご覧ください。

人口と世帯数(平成19年3月1日現在)

総人口	66,569人
男性	33,612人
女性	32,957人
世帯数	20,677世帯
出生	45人
死亡	53人
転入	144人
転出	139人
増減	-3人
増減は2月中です	

行政面積

188.58km²

チューリップが笑い、桜が咲き誇る。春の訪れとともに、小さなつぼみが美しく大きな花を咲かせ始めました。この「つぼみ」という言葉には将来を期待されるが、まだ一人前でない年ごろの者」といった、もう一つの意味があります。田原市の「つぼみ」たちも、自分の色(個性)という宝を手に入れた後大きく開花してくれることを期待します。世の中には、個人的で魅力的な人(ただ目立つだけではなく、人を引きつける魅力を持った人)はたくさんいます。そういった人たちは自信に満ちあふれ、いつも楽しそうに見えます。それは、自ら積極的に何かを求めていく中で、努力・経験をし、自信を持ったからだと思えます。仕事でも、趣味でも、自分を表現できるものを持つことも、個性を伸ばす一つの要素かもしれませんね。(MR)

今月の「表紙」

チューリップが笑い、桜が咲き誇る。春の訪れとともに、小さなつぼみが美しく大きな花を咲かせ始めました。